

深川市の 令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金対象事業の活用内容

1. 本市の交付限度額

(単位：千円)

I. 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（深川市分）			交付額
1	第一次交付限度額分	R2年7月交付済み	142,261
2	第二次交付限度額分	R2年12月交付済み	483,157
3	第三次交付限度額分その1	R3年3月交付済み ※国庫補助事業地方負担分	31,273
4	第三次交付限度額分その2	R3年5月交付済み ※国のR2第3次補正の地方繰越分	53,000
合 計			709,691

2. 交付金事業

本市は、地方創生臨時交付金を活用した下記事業を実施し各種感染症対応に努めましたのでお知らせします。

事業名/区分	補助 単独	概要	事業費	事業費			市議会 議決日	事業 完了日	効果等
				国道補助	臨時交付金	一般財源等			
I. 感染拡大防止策と医療提供体制の整備			374,404	12,095	361,548	761	-	-	
■マスク・消毒液等の確保			81,956	150	81,806	0	-	-	
1	単独	防災備蓄品整備事業 避難所等での感染拡大防止のためのマスク、消毒液、間仕切り、室内テント、段ボールベッドなどを購入	44,568	0	44,568	0	R2.8.3	R3.3.26	各種感染拡大防止用品を整備したことにより、感染症拡大防止環境を整備することができた。 ■消毒用物品 エタノール、自動手指消毒器 ■体調管理用物品 体温計、非接触型体温計、サーマルカメラ ■感染防止・感染対应用品 マスク、室外テント付の椅子型トイレ、アクリル板 ■3密対策用物品 ワンタッチパーテーション、ダンボールベッドなど
2	単独	救急隊員感染防止対策事業 救急隊員の感染防止対策として、防護服、マスク、消毒液等を整備	503	0	503	0	R2.9.11	R2.3.26	資材整備により、感染リスクを低減することができた。なお、救急業務における救急隊員の感染者は確認されていない。 ■感染防護衣一式、感染防止衣、N95マスク、サージカルマスク、使い捨てグローブ、保護メガネ、消毒液（手指用）、消毒液（資機材用）、消毒液（車内用）、使い捨て清拭クロス
3	単独	消防隊員感染防止対策事業 新型コロナウイルス感染者の対応をした場合、防火服の洗濯、消毒が必要となるため、代替の防火服を整備	3,765	0	3,765	0	R2.12.8	R3.3.15	除染・洗濯時や複数隊出動時に対応するための代替防火服（上下）を整備し、感染リスクを低減することができた。救助業務等における消防隊員の感染者は確認されていない。
4	単独	都市農村交流センター衛生設備整備事業 館内に設置している手洗器具及び浴場の換気設備の整備	2,831	0	2,831	0	R2.9.11	R2.11.9	手洗器具を自動洗浄式にすることで、接触による感染リスクを低減することができた。また、浴場の換気窓を設置することにより、換気機能が向上し、感染リスクを低減することができた。 ■自動洗浄式 男女トイレ、男女脱衣室、レストラントイレ、2階トイレ ■男女大浴場換気窓整備（窓の追加）
5	単独	都市農村交流センター換気機能向上事業 館内の空調換気設備を整備	2,123	0	2,123	0	R2.12.8	R3.3.18	館内2カ所に換気設備を設置することで、夏冬問わず、館内換気と空調機能の向上を図ることができるようになったため、感染リスクを低減することができた。
6	単独	社会教育施設感染症対策事業 社会教育施設の和式トイレを洋式化し衛生環境の整備	23,529	0	23,529	0	R2.12.8	R3.3.23	感染症予防対策の一環として、屋内社会教育施設のトイレ洋式化整備を進めることができ、安心して利用できる環境が整った。 ■社会教育施設 総合体育館、温水プール、東洲館、文化交流ホール、生きがい文化センター
7	単独	エフパシオ施設感染症対策事業 換気機能等の環境整備を行うため空気清浄機能付エアコン等を整備	1,824	0	1,824	0	R2.12.8	R3.2.24	コロナの影響により結果としてキャンセルとなることも多いが、施設の換気機能の強化を図ったことから、合宿団体から「安心して宿泊できた」などの声が寄せられているとともに、宿泊予約や問い合わせは増えている。

事業名/区分	補助 単独	概要	事業費	市議会 議決日			事業 完了日	効果等	
				国道補助	臨時交付金	一般財源等			
8	単独	ロッカーの更新等によるソーシャルディスタンスの確保	2,613	0	2,613	0	R2.9.11	R2.12.24	ソーシャルディスタンス確保や、効率的な館内清掃作業の一助となり、施設再開後も安心して利用していただいているほか、プールを起因としたコロナ感染症を防ぐことができています。
9	補助	地域活動支援センターが事業継続するにあたり、マスクや、手指洗浄薬、ゴム手袋などを用意することで発生する増嵩経費を補助	200	150	50	0	R3.3.3	R3.3.25	支援センターが行う感染予防対策品を整備費用を補助することで、感染症対策を講じた上で、継続した地域活動支援センター事業の実施に寄与したと考える。
■医療提供体制の強化			137,076	192	136,160	724	-	-	
10	単独	迅速な診療体制の確立と医療従事者のリスク回避を考慮し、患者の感染状況を迅速に確認するためのPCR検査用試薬等を整備する費用	15,580	0	15,052	528	R2.6.16	R3.3.31	迅速な検査ができたことで必要な診療体制を取ることができたほか、院内の感染予防対策を充実することができた。 ■主な購入物品等 PCR検査試薬、診療スタンド、清拭パナセツヨ、フィルムパナセツヨ、採血台飛沫防止ネット、グローブ・マスク等移動式棚架、グローブ、PPE棚架、点滴処置台、スマートワゴン、足踏式消毒スリット、ポート、CTガントリー用・患者テーブル用感染予防ネット、非接触式体温計、アクリル・交換用シールド、アイアグラスなど
11	単独	感染症対策のため自動検温システム、PCR検査用ボックス、電子カルテ端末等を整備	28,816	0	28,816	0	R2.6.16	R3.3.15	発熱外来等での患者対応に苦慮することなく対応することができたほか、必要な備品を揃えることで院内の感染予防対策及び診療のリスクを軽減することができた。 ■主な整備状況 ・患者対応 陰圧テント、検温MONITOR、PCR検査ボックス、ワタチコルシステム ・感染患者診療用 個人用透析用水作製装置、経鼻内視鏡、回診用X線撮影装置 ・感染対策用 ジェット排煙システム、電動パット、電カル端末、サーバラックなど
12	単独	感染防止対策に伴う人及び車両の通行の安全性確保のための地下通路整備、屋外設置の発熱外来と一般患者の導線を隔離するため出入口用扉の整備等	4,616	0	4,616	0	R2.8.3	R2.12.25	発熱外来と救急出入口を整備したことにより、導線の確保及び患者を雨風にさらすことなく安全に移動できるようになった。
13	単独	感染リスクや厳しい勤務環境に鑑み、人事院規則に準拠し、防疫手当を支給	12,819	0	12,819	0	R2.9.11	R3.3.15	市立病院で勤務する医療従事者（医師、看護師、医療技術員、事務員、労務員）へ防疫等作業手当を支給することで、危険な業務内容に見合った適切な手当を支給することができた。
14	単独	感染リスクや厳しい勤務環境に鑑み、人事院規則に準拠し、防疫手当を支給	292	0	192	100	R2.9.11	R2.11.21	救急業務従事者に救急防疫手当を支給することで、危険な業務内容に見合った適切な手当を支給することができた。
15	単独	医療・介護連携情報共有システム導入事業	139	0	139	0	R2.8.3	R3.3.31	感染症の影響により、地域ケア会議やサービス担当者会議等を開催できない状況下であっても、スムーズに情報のやり取りを行うことができた。
16	単独	高齢者インフルエンザ予防接種費用助成事業	21,867	0	21,867	0	R2.9.11	R3.1.29	高齢者がインフルエンザ予防接種を無料で接種できる体制を確保したことで例年より多くの高齢者が接種することができた。（接種率：令和2年度64.8%・例年45%前後）。令和2年度はインフルエンザの流行がなく、本事業が予防の一助となったと考える。
17	補助	新型コロナウイルス感染拡大に伴う訪問入浴サービス等（移動支援事業）実施によるかかり増し経費の一部助成	384	192	96	96	R2.12.8	R3.3.25	移動支援事業を営む事業者に対して、感染予防対策品の経費や車両整備経費を助成したことにより、継続した移動支援事業の実施に寄与したと考える。
18	単独	上記事業の対象外経費を地方単独事業として実施	60	0	60	0	R2.12.8	R3.3.25	移動支援事業を営む事業者に対して、感染予防対策品の経費や車両整備経費を助成したことにより、継続した移動支援事業の実施に寄与したと考える。
19	単独	消防総合庁舎換気暖房機器設置工事	48,796	0	48,796	0	R2.9.30	R3.3.31	消防総合庁舎各居室等に暖房機を設置し、冬期間においても窓開け換気を確保しながら業務継続する環境が整備され感染リスクを低減することができた。感染症のまん延などで業務継続に支障はきたしていない。
20	単独	消防総合庁舎仮眠室感染防止対策事業	3,707	0	3,707	0	R2.12.8	R3.3.31	消防署仮眠室に対して外気導入ができる空調設備を整備したことにより、換気機能の向上により感染リスクを低減することができた。なお、感染症のまん延などで業務継続に支障はきたしていない。

事業名/区分	補助 単独	概要	事業費	事業費			市議会 議決日	事業 完了日	効果等
				国道補助	臨時交付金	一般財源等			
■情報発信の充実			15,293	823	14,435	35	-	-	
21	単独	介護予防のためのノルディックウォーキング等普及啓発事業	678	0	678	0	R2.8.3	R3.1.22	コロナ禍にあっても密にならないノルディックウォーキングなどの活動を普及啓発できた。また、高齢者が取り組めるレク用品を貸し出すことでフレイル予防の一助となった。
22	単独	高齢者見守り活動団体支援事業	9,050	0	9,050	0	R2.9.11	R2.11.30	感染防止の観点から活動自粛及び事業中止を行っていた団体が支援金をきっかけにコロナ禍においても各団体が必要な見守り活動及び援護活動を新しい生活様式に合わせ展開していくことにつながった。
23	単独	高齢者生活支援コーディネーター活動特別助成事業	2,800	0	2,800	0	R2.9.11	R3.3.31	生活支援コーディネーターの活動により、地域での支え合い活動の体制整備に向けた状況調査がすすめられた。また、保健師等と連携し介護予防事業の実施から高齢者の健康維持およびフレイル予防が推進された。
24	単独	在宅介護予防訪問体制強化事業	1,495	0	1,495	0	R2.12.8	R3.2.22	感染症の影響が長期間にわたって継続していることから、引きこもり状態になる方も増加傾向となっていたため、心身の機能低下予防のための訪問活動の継続に寄与したと考える。
25	補助	通いの場の活動自粛下における介護予防のための支援事業	1,270	823	412	35	R2.8.3	R3.3.19	介護予防サロンで定期的に体操を取り入れるなど、活動に体操を取り入れるサロンが増加した。70歳以上の高齢者世帯には居宅においても健康を維持するために必要なフレイル予防関連などの情報の提供を行うことができた。
■学校の臨時休業等を円滑に進めるための環境整備			140,079	10,930	129,147	2	-	-	
26	単独	高等看護学院オンライン学習環境整備事業	6,072	0	6,072	0	R2.6.16	R2.10.20	学院内の無線ネットワーク化等を行いオンライン学習環境を整備したことにより、外出自粛期間中等においても円滑に事業を実施することができた。また、学院内でもタブレットを利用できる環境となったため、各種教材の電子化による利便性が向上した。
27	単独	高等看護学院学習環境整備事業	13,288	0	13,288	0	R2.9.11	R3.1.20	シミュレーターの導入により、臨地実習施設での実習が出来なくても自学院で同様の実習ができるようになったほか、振りかえり学習により、より深い検討等ができるようになった。
28	単独	准看護学院感染症対策支援事業	1,500	0	1,500	0	R2.9.11	R2.12.25	感染症対策を講じた上で各授業等を進めることができたため、地域にとって欠かせない医療関係者の育成に寄与することができた。
29	単独	准看護学院学習環境整備支援事業	5,000	0	5,000	0	R2.12.17	R3.3.18	感染症対策を講じた上で各授業等を進めることができたため、地域にとって欠かせない医療関係者の育成に寄与することができた。
30	補助	学校保健特別対策事業費補助金（感染症対策のためのマスク等購入支援事業）	366	182	183	1	R2.9.30	R3.2.28	国が示す衛生管理マニュアルに基づく感染対策などが実施できた。 ■消毒用アルコール、ハンドソープ、安全めがね、非接触型体温計など
31	補助	学校保健特別対策事業費補助金（学校再開に伴う感染症対策・学習保証等に係る支援事業）	16,999	8,499	8,499	1	R2.9.30	R3.3.31	国が示す衛生管理マニュアルに基づく感染対策や学習の遅れを取り戻す一助になった。学習を取り戻すべく効率的で、わかりやすい授業が実施できた。 ■主な購入物品等 換気機能付エアコン、拡大表示機（デジタルテレビ）、除菌機能付空気清浄機、ソーシャルディスタンス確保に伴う代替教室の多目的ホールLED照明取替修繕（暗さがあるため照度の向上）、指導者用デジタル教科書、マウスガード、扇風機、マスクなど
32	単独	学校通信環境対策整備事業	317	0	317	0	R2.6.16	R3.3.31	市内8校の全児童生徒の保護者に臨時休業・延期・再開の通知3回を想定した費用（@94円×3回×1,074人＝302,868円）が、安心メール導入により費用が発生しなくなり迅速な通知が可能となった。 ※令和2年度は6月以降、幸いに臨時休業がなかったため、コロナ対応による利用実績はありませんが令和3年度以降に発生している臨時休業時に活用されています。
33	単独	GIGAスクール通信回線等整備事業	551	0	551	0	R2.8.3	R3.3.31	学習者用タブレットの活用時に円滑にインターネット通信が可能となり、ドメイン取得によりGoogleのサービスも利用可能となった。
34	単独	GIGAスクール授業整備事業	993	0	993	0	R2.8.3	R3.3.31	教員のGoogle for Educationに対する理解が深まった。また、教員が授業で活用しやすい環境の一部を整備できた。 ■モニタ表示機器（Google Chromecast）を購入するとともに、研修としてGoogle for Education基礎編、応用編、管理者編を実施

事業名/区分	補助 単独	概要	事業費	事業費			市議会 議決日	事業 完了日	効果等	
				国道補助	臨時交付金	一般財源等				
35	GIGAスクールサポーター配置支援事業	補助	公立学校情報機器整備費補助金の活用によるGIGAスクールサポーターの配置	4,499	2,249	2,250	0	R2.8.3	R3.3.26	タブレット端末の納品が年度末だったため授業での活用には至らなかったが、教員の意識やICT活用のイメージ作りに寄与した。また、運用に必要なドキュメント類を整備し、手順やルールを明確にできた。 ■GIGAスクールサポーターを配置、オンデマンド形式の教職員向け研修実施、タブレット端末活用に関わるドキュメント作成（アクションプラン、運用計画、運用・操作マニュアル）など
36	GIGAスクール小中学校端末等整備事業	単独	公立学校情報機器整備費補助金の活用による市内小中学校のタブレット及びルーターの整備	23,736	0	23,736	0	R2.8.3	R3.2.26	児童生徒1人1台のタブレット端末全員分と授業で使用する教員分を一括して整備することができた。また、基本的な操作研修を実施し、タブレット端末活用の円滑な運用開始に寄与した。
37	学びの保証推進事業	単独	指導者用デジタル教科書や電子黒板等のICTを活用し、わかりやすく、効率的な授業を展開することで、学習の遅れを取り戻し学びの保障を行った	2,827	0	2,827	0	R2.12.17	R3.2.24	電子黒板とデジタル教科書の組み合わせにより、視覚に訴える授業が可能となり児童がより興味を示すとともに、教員は授業を効率的に展開できるようになった。 ■指導者用デジタル教科書 国語：6学年、社会：2学年 ■電子黒板（全学年分）
38	学校環境向上事業	単独	市内小中学校において網戸、換気用窓の整備及び体育館トイレの洋式化	10,857	0	10,857	0	R2.8.3	R3.3.19	各種設備を増設、更新したことにより換気機能の向上及びウイルスの飛散が防止できる環境を整備できた。 ■主な整備状況 ・教室等の網戸を増設 深川小学校、一巳小学校、北新小学校、多度志小学校、一巳中学校 ・トイレの洋式化 北新小学校、音江小学校、多度志小学校、一巳中学校 ・換気用窓の整備（校舎及び屋内運動場） 深川小学校、音江小学校、多度志小学校、一巳中学校
39	学校施設換気向上及び3密対策事業	単独	学校施設換気向上及び3密対策としての暖房整備（音江小体育館、一巳中教室、多度志小教室）	42,900	0	42,900	0	R2.9.11	R3.3.10	各種暖房設備を更新したことにより暖房機能が向上し、換気対策を徹底しながらも室温の低下を防ぐことで、安定したコロナ対策が講じられた学習環境及び避難所設備を整備することができた。 ■主な整備状況 ・FFストーブ（普通教室や特別教室等）の更新 一巳中学校、多度志小学校 ・遠赤外線式暖房機（屋内運動場の遠赤外線式暖房機）の更新 音江小学校
40	安心安全なアウトリーチ支援事業	単独	市内小中学生を対象としたアウトリーチ事業において、本州から招聘する講師に対するPCR検査費用	224	0	224	0	R2.9.11	R3.2.26	道外からのアウトリーチ講師が、来市前にPCR検査を受けて陰性であることの確認ができたことにより、児童生徒が安心して優れた芸術に触れる機会を持つことができた。 ■メニュー ・吹奏楽 納内小・北新小・多度志小・音江小 ・サクソフォン&ピアノ 一巳中・一巳小・深川小・深川中 ・ピアノ 深川小・一巳小・北新小
41	保育施設等従事者慰労金	単独	感染予防・拡大防止対策に取り組んでいる保育施設の従事者に対して慰労金を支給	9,950	0	9,950	0	R2.9.11	R3.3.31	子ども達が集まる施設において、ソーシャルディスタンスの確保や消毒について、さらなる感染予防に努めていただいた。

事業名/区分	補助 単独	概要	事業費	事業費			市議会 議決日	事業 完了日	効果等	
				国道補助	臨時交付金	一般財源等				
II. 雇用の維持と事業の継続			284,501	24,923	259,578	0	-	-		
■事業継続に困っている中小・小規模事業者等への支援			222,645	24,923	197,722	0	-	-		
42	プレミアム付商品券事業	単独	市内における経済活動の低下が顕著になっていることから、地域内の消費喚起を図ることを目的に、プレミアム付商品券事業を実施	78,769	24,923	53,846	0	R2.5.8	R3.2.22	プレミアム率30%のプレミアム付商品券（飲食券及び商品券）の発行により消費喚起が図られ、地域経済の活性化に大きな効果があった。 ■発売期間：（飲食券）R2.7.27～R2.7.30、（商品券）R2.8.22～R2.8.26 ■利用期間：（飲食券）R2.8.1～R2.12.31、（商品券）R2.9.1～R3.1.31
43	休業協力・感染リスク低減支援金事業	単独	北海道が行う「休業協力・感染リスク低減支援金」への上乗せ対応と深川市独自の支援を合わせて行う当該事業を実施するための経費	22,173	0	22,173	0	R2.5.8	R2.7.31	北海道の休業協力・感染リスク低減支援金への上乗せ（休業要請施設個人事業主に10万円、酒類の提供がある飲食店に20万円）及び本市独自で酒類の提供がない飲食店への支援（20万円）を実施したことにより、感染防止対策と事業者の事業継続が図られた。
44	障害福祉サービス事業者支援事業	単独	障がい者の就労場所の休止や生活介護による軽作業等の受注が停滞している中であっても、継続的な障害福祉サービスを提供している事業者に対し支援金を支給	1,500	0	1,500	0	R2.6.16	R3.3.31	障がいサービス事業所の運営及び利用者の工賃等に寄与した。
45	保育園等の感染拡大防止対策協力支援事業	単独	保育園や放課後児童クラブで、施設での感染予防対策を取り組んでいる事業者に対し協力支援金を支給	2,700	0	2,700	0	R2.6.16	R2.7.6	子ども達が集まる施設において、ソーシャルディスタンスの確保や消毒について、さらなる感染予防に努めていただいた。
46	交通事業者感染予防協力・支援金事業	単独	市民の生活交通、貸切バス、市内小中学校へ通う児童・生徒が利用するスクールバスなどの運行を担う事業者に対し支援金を支給	9,200	0	9,200	0	R2.6.16	R3.1.8	公共交通事業者については、休業対象となっていないことから感染症の影響を特に大きく受ける業種であったため、支援金により車両内の感染予防と事業継続に寄与した。
47	集会施設等機能持続化補助事業	単独	大中規模会議が開催可能な集会施設は、本市経済の下支えや雇用の確保などに大きく寄与しているため、施設の持続の一助となるよう感染症対策の取組に対し支援	1,400	0	1,400	0	R2.6.16	R2.6.30	交付要件に「新北海道スタイル」安心宣言に基づいた感染防止対策の取り組むこととしたため、感染防止対策とともに、施設の事業継続が図られた。
48	公共施設指定管理施設運営支援事業	単独	利用料金制の指定管理施設について今後の運営継続に向けた取り組みの実施に対し支援	35,997	0	35,997	0	R2.9.11	R2.12.14	当初の目的のとおり対象の指定管理施設の運営が継続された。 ■支援対象施設 エフパシオ、温水プールア・エール、アグリ工房まあぶ
49	深川市雇用・売上プロモーションサポート事業	単独	雇用促進や販路拡大に取り組み売上回復を図るための、広告宣伝事業に取り組み市内事業者を支援	1,829	0	1,829	0	R2.9.11	R2.12.31	売上回復による地域活性化や、事業者の負担軽減により、事業者の事業継続に効果があった。 ■対象事業費の2/3（上限10万円）を補助。
50	特産品オンライン販売促進事業	単独	市内特産品の販売を促進するため、オンライン販売の充実、販売促進キャンペーン等への支援	5,000	0	5,000	0	R2.9.11	R3.3.5	ステイホーム期間が長く、消費動向もインターネットでの買い物需要が伸びていたため、WEBサイトの改修やキャンペーン等を実施したことで、オンラインでの特産品販売促進や知名度向上が図られた。
51	深川市住宅助成制度緊急拡大事業	単独	まちなか居住の推進及び耐震改修の促進並びに地域活性化を目的として支援制度の緊急拡充	10,277	0	10,277	0	R2.9.11	R3.3.31	住宅の取得やリフォームにより、ステイホーム中の住生活の充実や設備の改修等により感染対策の推進ができた。また、10,277千円の助成金を交付し、約315,802千円の工事が行われ工事に対しての経済効果は30.7倍に上っている。
52	深川市酒販事業所支援事業	単独	深川の銘酒等の需要回復を図るため、深川酒販協同組合が取り組むクーポン事業を支援	800	0	800	0	R2.12.8	R3.1.31	クーポンによる再来店機会の創出により市内酒販事業者への誘客につながり売上回復の一助となった。また、深川の銘酒の宣伝となりPR効果も得られたもの。 ■深川銘酒セット 深川市の酒米のお酒や地元醸造のシードル
53	深川市事業継続応援金	単独	売上の減少している市内の事業者に対して事業継続を目的に応援金を支給	53,000	0	53,000	0	R3.3.3	R3.8.13	継続的な応援金の交付により市内事業者の事業継続が図られた。
■生活に困っている世帯や個人への支援			61,856	0	61,856	0	-	-		
54	大学生特別生活支援事業	単独	拓殖大学北海道短期大学の学生に対する支援	8,640	0	8,640	0	R2.8.3	R2.12.24	大学生については、家計の急変やアルバイト収入減等の影響だけでなく、リモート授業により通信費用の負担も増加していたため、本事業の実施により負担軽減が図られた。
55	水道料金軽減等事業	単独	「新たな生活様式」の対応による一般家庭への影響緩和のため水道料金の軽減措置（3ヶ月）	45,977	0	45,977	0	R2.8.3	R3.1.25	使用量増に伴う金銭的負担が緩和されたことで上水道の使い控え防止になり、感染拡大防止・感染予防に結びつき、一般市民の日常生活の安定と健康維持に寄与した。 ■家事用基本料金(3ヶ月実績)、福祉用基本料金(3ヶ月実績) ■その他システム改修費あり
56	感染予防冬季換気対策支援事業	単独	一定要件を満たす非課税世帯を対象に冬期間の室内換気対策で生じる灯油等光熱費の増加に対する支援	7,239	0	7,239	0	R2.12.8	R3.3.31	灯油等光熱費の一部を助成し、負担軽減をすることで室内換気行動を促進し、当初の目的どおり感染防止対策など福祉の増進を図ることができた。

事業名/区分	補助 単独	概要	事業費	事業費			市議会 議決日	事業 完了日	効果等	
				国道補助	臨時交付金	一般財源等				
Ⅲ. 次の段階としての官民を挙げた経済活動の回復			97,798	10,433	87,365	0	-	-		
■観光・運輸業、飲食業、イベント・エンターテインメント事業等に対する支援			19,885	0	19,885	0	-	-		
57	深川市内宿泊観光需要回復支援事業	単独	宿泊施設の利用と特産品の需要回復のため、市内宿泊者に特産品の詰め合わせを贈呈	13,000	0	13,000	0	R2.8.3	R2.11.21	観光需要や地場産品の需要回復に大きな効果があったほか、宿泊者からも第2弾を望む声が多く寄せられた。 ■対象宿泊施設及び特産品贈呈数 まあぶオートキャンプ場、アグリ工房まあぶ（コテージ）、ラ・カンパニオホテル深川、エフパシオ
58	道の駅感染防止対策・店内需要口ス解消事業	単独	混雑状況の周知を行うとともにトイレ使用のみの来客者を店内に誘導するため、デジタルサイネージを設置	4,950	0	4,950	0	R2.9.11	R3.3.31	デジタルサイネージ設置により館内販売商品への宣伝効果が得られたとともに、マスク非着用検知アプリの導入により、来場者が安心・安全に買い物いただける環境整備にも繋がった。
59	合宿受入事業者感染対策助成事業	単独	感染予防対策を実施する市内合宿受入れ事業者に対し助成	1,935	0	1,935	0	R2.12.8	R3.2.26	合宿受入事業者に対して、自動検温器、自動噴霧消毒機、飛沫防止パーテーション、空気清浄機の整備費用に対する助成を行ったことで、事業者のコロナ対策に対する更なる意識向上や安心安全な宿泊環境の整備に繋がったほか、合宿団体から「安心して宿泊できた」などの声が寄せられた。
■地域経済の活性化			77,913	10,433	67,480	0	-	-		
60	農業者応援農産物等消費拡大事業	単独	感染症により価格の低下等の影響を受けた農畜産物等の消費を拡大するためのイベントへの助成	4,950	0	4,950	0	R2.8.3	R2.9.11	■イベントを実施し、市民に対して地元産そばを中心とした農産物・農産加工品のPR・消費拡大の推進が図られた。 ■ななつぼし300gを配布することで、配布市内飲食業の利用促進及び市内小中学校等に対するコメの消費拡大が図られた。 ■イベントを実施し、市民に対して地元農産物等の地産地消の取組の推進及び農産物のPR・消費拡大が図られた。
61	ふかがわシードル消費拡大緊急事業	単独	外出自粛等の影響で消費が大幅減となったふかがわシードルの消費拡大の事業等に支援	15,216	0	15,216	0	R2.8.3	R3.3.10	市内での消費拡大やオンラインでの販路開拓、作業中の感染リスク低減が図られた。
62	中心市街地活性化事業	単独	中心市街地活性化のイベントにおけるチケットのプレミアム加算等に対する助成	2,474	0	2,474	0	R2.8.3	R2.10.21	中心市街地の賑わい創出と市内事業者の支援が図られた。
63	肉用子牛生産緊急対策事業	単独	肉用子牛の価格が急落しており、今後の経営継続に向け、販売手数料等に対する支援	9,156	0	9,156	0	R2.9.11	R2.12.25	翌年度以降の経営継続に向けた市内肉牛生産者の生産基盤の維持に寄与した。
64	そば生産緊急対策給付金	単独	そばの大幅な価格下落が見込まれ、翌年度以降の経営継続に向け、販売手数料、保管料に対する支援	19,200	0	19,200	0	R2.9.11	R3.3.31	翌年度以降の経営継続に向けた市内そば生産者の生産基盤の維持に寄与した。
65	農業労働力確保緊急支援事業（農業機械等導入事業）	補助	深川未来ファームが実施する水稻研修に必要な農業機械・設備を導入	20,867	10,433	10,434	0	R2.10.28	R3.3.22	ICTに対応した農業機械を導入することで、実践的な操作技術の習得が可能となった。 ■導入機械 トラクター、播種機、田植機、自脱コンバインなど
66	農業労働力確保体制整備事業	単独	上記事業（農業労働力確保緊急支援事業）により導入する農業機械等を保管するハウス格納庫を導入	6,050	0	6,050	0	R2.10.28	R3.3.22	農業機械を適正に保管することで、研修を円滑に進めることができた。
Ⅳ. 強靱な経済構造の構築			1,200	0	1,200	0	-	-		
■リモート化等によるデジタル・トランスフォーメーションの加速			1,200	0	1,200	0	-	-		
67	深川市ワーケーション等ニーズ調査事業	単独	テレワークや新しい働き方のワーケーション推進等に必要となる整備内容やプランの調査を実施	1,200	0	1,200	0	R2.9.11	R3.3.29	コロナ禍の動向を見据えながら継続検討が必要と判断した。
合 計			757,903	47,451	709,691	761	-	-		
補助事業 計			7 事業	44,585	22,528	21,924	133	-	-	
単独事業 計			60 事業	713,318	24,923	687,767	628	-	-	